

人材マネジメント

三菱自動車は、事業環境が急速に変化する中、当社が持続的に成長し、企業価値の向上を実現していくための鍵は「人材」であると考えています。

2022年度は当社のあるべき姿について社長をはじめ経営陣が議論を重ね、社員からも意見を聞いたうえで、企業として重視すべき行動指針となる「MMC WAY」を刷新しました。

企業として、人として生きていく上で大切なことを込めた新たな「MMC WAY」を全役員・従業員が共有し、一体となってゴールに向かってチャレンジしていきます。

また、「MMC WAY」実践のベースとなる働きがいのある職場の確立と人材育成を進めていきます。

<人材戦略の方向性>

- より一層働きやすい職場への改革
- 教育・リスキングプログラムの充実
- 多様で幅広い人材確保の推進

人権尊重への取り組み

人権の尊重は三菱自動車の事業活動の基本であるとの考えのもと、当社は2019年5月に国連グローバル・コンパクトに署名しました。また同年に定めた人権方針においては「人権デュー・ディリジェンスを通じて、事業活動が人権に与える負の影響を特定し、その防止または軽減に取り組むこと」を宣言しています。

当社は労働条件、健康と安全など従業員の人権が、事業活動やステークホルダーにとってインパクトの大きなリスクであると認識しています。この認識のもと、当社は人権デュー・ディリジェンスの一環として、2021年度に本社および国内3製作所、2022年度にASEANの主要生産拠点であるミツビシ・モーターズ(タイランド)・カンパニー・リミテッド(MMTh)において人権アセスメントを実施しました。

アセスメントの結果、事業および従業員に重大なインパ

MMC WAY	
1. お客様を第一に考え、常に信頼を得続ける Think of Our Customers, Strengthen Trust	
2. 社会の発展に貢献する Enrich Society	
3. 事実を直視し、悪い情報ほど迅速に共有する Welcome All Facts, Share Difficult News First	
4. プロとして、自ら行動し枠を超えて挑戦する Conduct and Challenge Yourself Professionally	
5. 互いに敬意を払い、組織や属性を越えて共働する Respect All, Work as a Broader Team	

クトをもたらす事項はありませんでしたが、今回のアセスメントにおいて得た知見や評価機関による指摘をもとに、速やかに対策を講じるとともに引き続き人権リスクの低減に向けて取り組んでいきます。

また、取引先における人権の尊重を含むCSRの取り組みをレベルアップいただくことを目的に、アライアンスパートナーであるルノー・日産と同様に、第三者による評価を実施しています。2022年度も、多くの取引先に第三者評価を受審していただきました。2023年度も継続して評価受審取引先を拡大しつつ、既に受審済みの取引先の評価スコアの向上に注力していきます。

人権の尊重に関する取り組みの詳細は「サステナビリティレポート」をご覧ください。

ステークホルダー・エンゲージメント

三菱自動車は、企業の持続的成長にとってステークホルダーとの関わりが重要であると考えており、対話などのエンゲージメントを通じて、当社グループの責任と課題を明確にし、改善の努力をしながら日々の業務に取り組んでいます。今後も多様なステークホルダーとの対話を一層深めることで、社会の期待や課題と真摯に向き合い、当社の事業活動に生かしていきます。

当社および当社グループの事業には、さまざまな個人・団体の皆さまが関わっています。その中でも、持続可能な社会の実現と当社の企業価値向上の観点から、「消費者・お客様」「ビジネスパートナー」「株主・投資家」「従業員」「地域社会」を重要なステークホルダーと特定しています。

ステークホルダーとの対話

ステークホルダー	対話方針	対話の機会	頻度	事業への反映
消費者・お客様	お客様の声を、よりよい製品・サービスに反映する活動の推進	お客様相談センター、販売会社、アフターサービス	常時	CS活動の推進 製品・サービスの改善
		ウェブサイト、ソーシャルネットワーク	常時	
		お客様満足度調査	随時	
		イベント、TV・新聞・雑誌の広告、メール配信	随時	
ビジネスパートナー	相互信頼のもとづく共存共栄に向けたコミュニケーション	問い合わせ窓口、お取引先様相談窓口	常時	相互信頼のもとづく共存共栄に向けた関係構築
		定期総会、説明会、イベント、専門ウェブサイト	随時	
		各種業界団体への参加	随時	
株主・投資家	事業・財務状況と成果の適時・適正な開示 持続的な成長・企業価値向上に向けた建設的な対話	IR問い合わせ窓口	常時	持続的な成長・企業価値向上に向けた取り組みの推進
		取材対応	随時	
		決算説明会	年4回	
		中期経営計画説明会	随時	
		個別施策説明会	随時	
		株主総会	年1回	
		IR向けウェブサイト	常時	
		イベント、メール配信	随時	
		統合報告書	年1回	
従業員	労使相互信頼・相互責任の関係を原則とする、チームワークや一体感の醸成に向けた双方向コミュニケーション	労使協議	随時	安全で働きがいのある労働環境の整備
		相談窓口(社員相談室、MMCほっとライン、三菱自動車グローバル内部通報窓口)	常時	
		経営幹部とのタウンホールミーティング	随時	
		社内ウェブサイト	常時	
		エンゲージメントサーベイ	年1回	
地域社会	地域社会との良好な関係の構築 社会・環境課題の解決に向けた多様なステークホルダーとの対話	地域コミュニティ窓口、ウェブサイト	常時	社会・環境課題の解決に向けた取り組みの推進
		自治体との連携	随時	
		社会貢献活動	随時	
		地域イベント	随時	
		工場見学	常時	

<直前事業年度における経営陣等と株主との対話の実施状況等について>

当社では経営戦略担当執行役が統括し、経営陣や取締役など適切な者が、株主・投資家の皆様との対話を行っています。株主・投資家の皆様の関心事項は、定期的に経営陣に報告しています。直近でいただいたフィードバックの例は以下のとおりです。

- ・2022年度損益について、推進してきた「手取り改善活動」の効果が想定よりも大きく出てきており、この点を最も評価したい
- ・新中期経営計画について、投資も積極的に行いつつ、利益も拡大させていくといった、割と意欲的であり前向きな計画であるような印象を受けた
- ・2023年度について、新中期経営計画1年目がおそらく非常に大切なのではないかと感じている